新学校「校名」選定について

けやき台小学校と若葉小学校を統合し平成 30 年 4 月に開校する新学校の校名が、下記のとおり教育委員会における協議のうえ決定し、市長決裁により「**若葉台小学校**」とすることとした。

記

1 新校校名について

決定：「**若葉台小学校**」

位置：平成 30 年 4 月 1 日から平成 33 年 3 月 31 日まで「立川市若葉町 4 丁目 24 番地の 1（現若葉小学校）」。平成 33 年 4 月 1 日から「立川市若葉町 1 丁目 13 番地の 1（現けやき台小学校）」

理由：「共に学び共に育つ学校づくり」という「立川市新校舎建設マスタープラン」で示された学校づくりの理念を踏まえ、両校の校名を生かすことにより二校の児童、教職員、保護者、地域の方々の共に寄り添い力を合わせ新たな学校づくりに取り組もうという思いを込めるとともに、「若葉」の様に未来に向かって子どもたちが成長していくことを願って、また統合するけやき台小学校と若葉小学校の両校が同じ若葉町内にあり、また段丘の上にあるという地域特性も現わすことから新学校の校名を「若葉台小学校」とした。

2 選定に係るスケジュール

平成 28 年

8 月 26 日(金) 第 1 回新学校設立検討委員会

9 月 20 日(火) 第 2 回新学校設立検討委員会

11 月上旬 若葉町地区自治会へ募集案内と応募用紙の全戸配布を依頼

11 月上旬～ 1 月 10 日まで若葉図書館に新校校名募集応募箱設置

12 月 10 日(土) 市広報及び市ホームページで新校校名募集案内掲載

平成 29 年

1 月 10 日(火) 新校校名募集締め切り

1 月 26 日(木) 第 3 回新学校設立検討委員会

2 月 14 日(火) 第 4 回新学校設立検討委員会

4 月 20 日(木) 第 7 回教育委員会定例会 校名協議

4 月 27 日(木) 第 8 回教育委員会定例会 校名協議 (2 回目)

6 月 7 日(水) 第 11 回教育委員会定例会 校名協議 (3 回目：決定)

6 月 8 日(木) 市長決裁

6 月 19 日(月) 文教委員会報告

6 月 22 日(木) 市議会本会議 (学校設置条例一部改正審議)

3 校名の公募

- ・平成 28 年 11 月から 29 年 1 月にかけて公募。97 人から 90 案、144 件の応募があった。
- ・若葉町内、自治会連合会加盟自治会（9 自治会、約 3,150 世帯）及び未加盟自治会（11 自治会、約 550 世帯）に応募用紙を全戸配布
- ・けやき台小、若葉小の全児童（けやき台小 490 人、若葉小 240 人）に応募用紙配布
- ・けやき台小、若葉小、若葉図書館に平成 28 年 11 月 7 日から応募用意と応募箱を設置。

4 公募による主な校名案

- ・「若葉台小」「わかば台小」
- ・「若葉けやき小」「わかばけやき小」
- ・「わかば小」
- ・「けやき若葉小」
- ・「新若葉小」
- ・「双葉小」「ふたば小」
- ・「若葉けやき台小」
- ・「けやき台若葉小」
- ・「すずかけ小」

5 新学校設立検討委員会における校名選定に係る発言要旨

- 語呂は大事
- 長い校名は好ましくない。
- 読みやすさも大事
- 若葉町の地域性は大事にしたい。
- 統合と新学校設立により、「若葉町に 1 つの小学校」となる事実は大切にしたい。
- 両校ともに、木のイメージは強い。

6 第 11 回教育委員会定例会における教育長及び教育委員発言要旨

- 新校名を決めるのに必要な視点は 2 点。1 点目は新たな学校が何を目指しているのか、願いは何か、理念を共有すること。2 点目は新学校設立検討委員会の協議を尊重していくこと。
- 共に学ぶ、共に育て欲しいという願い、統合する 2 校の児童、保護者、さらには地域がさらに融合して行って欲しいという想いから、町名がつき、新学校設立検討委員会においても候補の筆頭に挙がっていた「若葉台小」を提案したい。
- 「地域をつなぎ未来を拓く」理念につながる「若葉台小」が新校にふさわしい。
- 若葉町の町内にある二校が統合するということで町名がつくこと、両校の校名を生かすこと、段丘の上にある地域特性と歴史や文化を引き継ぐうえでもふさわしい名前だ。
- 「共に」「未来性」を感じさせる名前として「若葉台小」としたい。